

大垣日大、甲子園へ

第105回全国高校野球岐阜大会 決勝

▷決勝 (長良川球場)

市岐阜商	0	0	0	2	0	0	0	0	1	3
大垣日大	1	0	0	0	0	0	0	3	X	4



市岐阜商破り5年ぶり6度目

第105回全国高校野球選手権記念岐阜大会最終日は28日、岐阜市の長良川球場で決勝を行い、大垣日大が市岐阜商を4―3で破り5年ぶり6度目の甲子園出場を決めた。甲子園出場は今春の全国選抜大会に続き春夏連続となる。

大垣日大は、エース山田溪太、4番高橋慎の投打の軸が力を発揮。4回戦まで順調に勝ち上がると、準々決勝は岐阜第一に5―4で競り勝った。準決勝は、昨夏準優勝の帝京大可児を延長十回タイブレークの末下した。決勝は1―2で迎えた八回に1番高川莉玖のソロ本塁打で追い付き、二死満塁から山田の2点適時打で勝ち越した。投げては山田が完投し、参加68校66チームの頂点に立った。